

恥辱なる小説

女の子の  
アソコはの  
エッチ汁の匂い

## お断り

こちらは、『女の子のアソコはエッチ汁の匂い』のお試し版になります。

尚、本作品は販売時におきまして、改変の可能性がございます。その点は、十分ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## ご注意

ここに掲載されている物語は、全てフィクションです。  
実在の人物・団体・事件などには、一切関係ありません。  
本書のコピーを固く禁じます。

トップ絵につきましては「佐野俊英が、あなたの専用原画マンになります」利用許諾により使用しております。

## 登場人物紹介

### 【宮下瑠璃子（みやした るりこ）】

B 7 4 | W 5 2 | H 7 6

市内の公立学校に通う女子学生。

男子生徒の間では、クラスのアイドルと噂される美少女である。

真面目で少しおとなしい性格ながらも、初潮を経験して以来、性に関しては興味津々。

同級生で同じクラスの小宮山春奈とは、親友であり、それに  
…

### 【小宮山春奈（こみやま はるな）】

B 7 8 | W 5 4 | H 7 7

瑠璃子と共に、市内の公立学校に通う女子学生である。

その瑠璃子に負けず劣らずの美少女であり、男子の間では密かに恋心を抱いている者も。

快活な性格で、引っ込み思案な瑠璃子を常にリードしている。耳年魔なところがあり、性知識の方も瑠璃子より豊富である。

## 目次

- 第一章 アソコに手鏡をく少女の好奇心
- 第二章 女の子の割れ目を向き合わせて
- 第三章 女の子のオナニーは、クリトリスを基準に
- 第四章 女の子のおしゃべりは危険な香り
- 第五章 ピンクローターの挿入は女子トイレの個室で……

### 第三章 女の子のオナニーは、クリトリスを基準に

(二)

(わたしって、オナニーをしているんだよね。春奈の指使いをお手本にしながら、独りエッチをしているんだよね) 又ル又ルとした粘膜の感触を、どう表現すればいいのだろう。

一本の縦筋だったスリットに易々と指が忍びこんで、今では割れ目の肉が大きく広がっている。拳一つ分ほどの長さの亀裂の端から端までを、一本から二本に増加された指の束が、忙しく往復している。

全ては春奈の指使いを脳裏に焼きつけて。

こそばゆいような、ジンジンと切ないような。瑠璃子自身の下腹部で巻き起こっている感触と、重ね合わせるようにさせて。

「はあ、はあっ……やだあ、おつゆが溢れて……見える？ 瑠璃子……」

又チャ又チャとハシタナイ肉の音が、忙しく鳴り響いていた。手を伸ばせば届く間隔で向かい合い、幼い腰がモゾモゾと踊る中、春奈の指がいじっていた割れ目の肉を開いた。

どこまでもサーモンピンクな粘膜の肌を露わにし、瑠璃子の目を釘付けにさせる。

「んんっ、それだったら……わ、わたしも……ほらあ、こんな……」

けれども負けるわけにはいかない。

潤みを帯びた春奈の目が、瑠璃子の花卉へも注がれているのだ。ちよっぴりお姉さんぶった顔つきで、稚拙な指使いに解される陰唇の谷間を覗き見ているのだ。

瑠璃子も指のつけ根を開いて、恥肉の壁を曝け出してみせる

どこかで盗み見て、赤面しながらも覚えたイケナイ女のポーズを参考にして、Vサインをするように割れ目の縁を左右に広げた。

「春奈のアソ……オマ×コ、とつても濡れてる」

「瑠璃子のオマ×コだつて、すごいよ。おつゆがタラタラつて……」

割れ目を搔き乱していた指の往復は、それぞれ停止していた。瑠璃子と春奈と、ショートとセミロングな髪の毛の突き合わせるようにさせて、黒い瞳を輝かせていた。

瞬きも惜しんで、お互いに披露させ合った柔肉の奥底まで。

信じられないほど濡れて、ハチミツをこぼしたように溢れ出てくる愛液を追いかけ、それが湧き出す源泉の、息衝く女の孔に好奇に満ちた目線を挿しこませて。

「これがオマ×コの穴。保健の時間でも教わったでしょ。臆っていうところ」

春奈の指が器用に一本伸ばされて、亀裂の中心部分を示した。呼吸でもするかのようにひくついているピンク色の恥肉を、軽く撫でてみせる。

「はああ、瑠璃子に見られてると思うと……ふう、気持ちいい」

「わあ、出てきた?! エッチなお汁が、ジュって今……」

春奈の腰が、ググつと揺らいだ。同時に透明な汁が臍口から湧き出して、瑠璃子は興奮の声を漏らした。

「や、やだあ……どどん恥ずかしくなってきたやう……んふ、でもお……」

同性で気の置けない幼友達の視線が、春奈をたきつけていくのか。

痴態をリードする少女は、上ずった声を響かせた。

濡れそぼった肉ヒダの中を、指を泳がせるように進ませる。黒く繁ったヘアアの生え際に覗く真珠色の肉芽に、爪先を触れさせる。

「くふあっ! ここがあ、クリちゃん……クリトリスよ……瑠璃子も、知ってるよね?」

「う、うん……知ってるけど……春奈の、なんだか大きくなってるよ」

「あく、ふうっ……そうよ、瑠璃子……このお豆をね、はあ、こうして撫でてあげると……くう、気持ちいいのお」腰を落としたまま、春奈の両肩がビクンとなる。割れ目の先端で包皮にくるまれた肉豆を、指でこすっては突き、そのたびに全身の筋肉を痙攣させる。

(三)

(春奈の身体、すごく震えてる。クリトリスをいじるとそんなに気持ちいいの?)

トイレで小水を催した後、清めのティッシュが何気なく触れて。初潮を迎えてから母親にしつこくアドバイスされて、入浴中の股間を洗い流す最中にも。

胸をざわつかせる妖しい電気が。

どことなく背徳の感が混じる鋭い刺激が。

瑠璃子だって経験済みである。クリトリスがもたらすイケナイ感触のことなら。

「瑠璃子も……はう、触ってみせてよ。ここ……とつても気持ちいいところなの。クリちゃんを、くうんっ……いじらないと、オナニー……しても、はああんっ！」

クリトリスへの愛撫の答えはこのように。春奈が実践をしてみせる。

浴室の壁に反響するほどの鼻にかかった声を吐いた。



「くはあ、ひっくう……すごい、ジンジンしちゃうっ！」  
そして瑠璃子の指もまた、紅く輝く小さな突起をいじった。  
見よう見まねで、驚くほど硬く成長したクリトリスを撫でて  
は軽く潰してもみせる。

「あああ、はうっ……クリちゃん、気持ちいいでしょ？」

「んああ、はああっ！ うん、とっても感じちゃう……なん  
かわたし、アソコ全部がムズムズして……」

「そ、そうなの……クリトリスを刺激するとね、おしっこを  
漏らしたくなるくらいに……ひゃああ、いいっ！ 快感な  
のお」

瑠璃子も甘い女の声を吐いた。そうしたらそれを上回る音量  
で、春奈の喘ぎが被さった。

女の子のオナニーは、クリトリスを基準にである。

瑠璃子も春奈も、男の身体はまだ知らない。そんな少女達に  
とって膣穴の刺激に匹敵するのは、やはり感じるための性器。  
クリトリスしかないのである。

「瑠璃子……ふはあ、あくう……一緒にい、い……」

「いい、行くなって……春奈あ、はああっつ……どうい……  
……？」

※体験版はここまでです。

続きは本編でお愉しみてください。

## 【既刊小説】案内

### おしっこ漏れちゃう〜営業ガール・涙の恥辱責め

「お、おしっこ……です。もう、がまんできないんです」  
利尿剤入りのコーヒーを飲まされた女の子が、羞恥に身悶えながら腰をしゃがませる。

丸出しにさせたお尻を震わせながら、割れ目のヒダから銀色の液体を勢いよく噴射させ……

「早くしゃがまないと。おしっこが漏れちゃうだろ」

「で、できません……こんなところで……」

「できませんじゃないだろう。さっさとおしっこをして膀胱を空にしないと、炎症でも起こして病気になっちゃうぞ」

「でも、外でなんて……ああ……」

総文字数 24060字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。  
尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

### おしっこ漏れちゃう〜営業ガール・涙の恥辱責め2

『若い女性のおしっこ』にフェチを覚える男。

理不尽な畏にはまり、白い臀部を晒しながら放尿を強要される女。

社のアイドルとして噂される、美しき新入社員は、鬼畜な

男に見守られながら股を開き、レモン色の液体を……

「さっさと小便をしろ。柵を両手で掴んで、オマンコをその間に挟みこんでな。ただし『舞衣子は今からおしっこを飛ばします』って、宣言してからだぞ」

「そんな……無理です。くう、んんっ……させて……」

「だめだ。そこから小便をされたら、ベランダがおしっこ臭くなっちゃうからな」

総文字数 24793字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

### おしっこ漏れちゃう営業ガール・涙の恥辱責め3

白昼の歩道橋で、スカートをまくり上げる美しき新入社員。

パンティーさえ許されず、女の秘処と尻の谷間を丸見えにさせた彼女は、腰をしゃがませる。

監視役の男たちが見守る中、体内に溜まった『おしっこ』を排出させようと下腹を力ませ……

「ところでお嬢さん、こんなハシタナイ格好で、今からなにを拝ませしてくれるのかの？」

「お、おしっこを……舞衣子はここから、下を走る車に向けて……くう、おしっこをします」

「ほお、お嬢さんはおしっこをして見せてくれるとな。これは愉しみじゃな」

総文字数 23998字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

## おしっこ漏れちゃう営業ガール・涙の恥辱責め4

「はくあっ！ 痛いの、お腹が……それに、ああ……ものすごく重くなつて……」

「おい、じじい！ 舞衣子になにを飲ませた！」

「ぐうっ、その手を離さんか。ただの下剤じゃ。それに小便も良く出る薬を混ぜておいたがの」

下剤とおそらくは利尿剤……

思わず胸倉を掴んだ年寄りの自白に、勝彦は愕然とする。同時に、己の股間がムズムズとのたうつのも感じた。

『若い女のおしっこ』に悦を覚える男と、その男に脅され、恥ずかしい放尿姿を晒す美少女と。

そんな二人の前に立ち上がる新たな脅迫者とは……？

総文字数 24996字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

### オナニーする女の子って変ですか？

放課後の教室を抜け出し、女子トイレの個室で指を這わせる可憐な女子学生。

ちよつとしたスリルを味わいながらのオナニーに、その少女は魅入られていた。

人気の無いはずの特別棟の校舎の一角で、たぶん見つかることは有り得ない。そう、信じてはいたのだが……

「お、オナニーするんだよね？ 今から……」  
右手を大切な処へ運びながら、わたしはつぶやいていた。  
先に到着させた左手におっぱいを触らせながら、夢の中に  
いるような自分に語り掛けていた。

総文字数 23827字(本文のみ)

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。  
尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

## オナニーする女の子って変ですか？ 2

わたしは校舎の女子トイレでオナニーをしていた。スカート  
を捲りあげて、パンティーを下ろして、恥ずかしい割れ  
目に指を沈めて気持ちよくなるまでこすり上げていた。

だけどわたしのオナニーは覗かれていた。信じていた親友  
の女の子にこっそりと……

そして、わたしは脅迫された。

校舎の屋上で全裸オナニーをさせられて、一生に一度の大  
切なバージンも、男の子のオチ○チンの形をしたバイブに  
奪われた。もちろん、そのバイブでオナニーをさせられな  
がら。

今日もまたその子に……

わたしはどんなオナニーを……

総文字数 24020字(本文のみ)

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。  
尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済みです。

お漏らしする女の子って嫌いですか？

女の子が、オシッコを我慢しながら身悶えるストーリーです。『オシッコのお漏らし』がテーマになっています。

卑劣な少年に脅迫され、トイレに行くたくても行かせてもらえない美少女が、人目を気にしながら、ひたすら排泄に耐え続けます。

排尿を禁止させられたまま、少年とデートと称して街の散策を命じられます。

我慢に我慢を重ねて、少年の目の前で排尿。羞恥の涙を流します。

作品文字数 46423字（本文のみ）

全編が『オシッコ』『我慢』『お漏らし』『羞恥』『排泄』『脅迫』『オムツ』のキーワードを元にストーリーが展開していきます。

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済み。

### 新妻はメス奴隷

結婚式を挙げて半年足らずの新妻が、元上司に乱暴され、その後も性奴隷として調教される！

愛する夫と社内恋愛の末に結ばれた優子だったが、夫が不在の自宅に忍び込んだ彼女の元上司、山波によって凌辱、身体を奪われる。

その上、セックス時の映像まで隠し撮りされた彼女は、卑劣な男の要求に屈し、性奴隷に墮とされる。

「キミにはこれから、1週間のうち5日間だけ僕の妻になっ

てもらおう。つまりだ。土曜と日曜は、出向先から戻る三橋君と新婚生活を愉しんでもらい、月曜から金曜は、僕と夫婦水入らずの生活を送ってもらおうよ」

総文字数 53057字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済み。

## 新妻はメス奴隷2

27才の新妻は元上司に凌辱され、奴隷妻へと調教される！夫の留守を狙われ、優子は自宅に侵入してきた元上司、山波に暴行される。

更に、セックス時の映像まで隠し撮りされた彼女は、卑劣な要求に屈し、奴隷妻に堕とされる。

「奥さんとベッドで愛し合うんだ。三橋君にも奥さんが乱れる姿を見せてあげないとね」

「お願い、それだけは許してください」

「優子、聞こえなかったのか？ 僕のチ○ポを挿れるんだよ」  
「嫌、恥ずかしくありません」

「僕のチ○ポを啜え込んだオマ○コが、よく見えてるよ。三橋君にも観賞させてやらないとな」

総文字数 約52364字（本文のみ）

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済み。

家族のキズナを守るため、少女はその清純な肢体を卑劣な兄に差し出す決意をする。

終わりのない恥辱。壊れそうな心。美少女を羞恥地獄へと落とす幕が開く。

既刊作品『禁忌……叶わぬ想い 前篇』に、新たに立ちキアラを中心とした挿絵を豊富に掲載。

一部ストーリーも編集し直しました。

家族思いの美少女智代が、表情豊かな挿絵として登場します。清純な少女が卑劣な兄のオナペットに転落する過程を、絵と小説の両面からお愉しみてください。

本作品はPDFファイルで構成されています。

挿絵枚数 48カット（トップ絵を含む）

総ページ数 縦書き用 128枚

横書き用 111枚

総文字数 35570文字

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済み。

## 妹はオナペット 後篇

卑劣な兄の策略にはまった少女は、オナペットになることを宣言させられる。

翌日から始まる羞恥の満ちた調教の日々。

既刊作品『禁忌……叶わぬ想い 後篇』に、新たに立ちキアラを中心とした挿絵を豊富に掲載。

ストーリーも大幅編集し直しました。

家族思いの美少女が、表情豊かな挿絵として登場します。



清纯な少女が卑劣な兄のオナペットに転落する過程を、絵と小説の両面からお愉しみてください。

本作品はPDFファイルで構成されています。

挿絵枚数 48カット（トップ絵を含む）

総ページ数 縦書き用 139枚

横書き用 122枚

本作品のみ文字数 41873文字

縦書き用と横書き用の2パターンを同梱いたしております。  
尚、製品版には、既刊小説のお試し版も同梱済み。

### 初恋の人は性処理ナース

アナタにお願いがあるの。ナースをひとりレイプして欲しいの。そうよ、徹底的に犯してちょうだい。彼女が鳴き叫ぶくらいにね。

その夜、僕は行動に移した。

まだあどけなさを残す看護婦さんを、力づくで犯していく。何度も調教して、僕専用の性処理ナースにしてみせる。

『今夜も来てくれたんだ。偉いね、性処理ナースさん』

本製品は、ADV形式のPC用ゲームになっております。

ストーリーは官能小説風。

男を知らない若いナースが卑劣な罠にはまり、調教の名の元に男に犯されていく。

尚、当製品をプレイされる前に、体験版をプレイし、動作確認をお願いします。

テキスト文字数 39000字

任意でのセーブ・ロード可

テキスト消去 背景表示可

音楽あり（MP3）を使用

※お買い求めは、本作品購入サイト様でお願いします。

尚、作品詳細につきましてもは著者が運営しておりますサイト『恥辱なる小説』でもご覧になれます。

<http://chijoku.red/>